

岡山市インセンティブ制度を活 かした自立支援×差別化戦略

デイサービス・カモミールの取り組みについて

有限会社ホット・ライフ

・氏名

和久井浩史

・現在の立場

代表取締役

└地域密着型通所介護事業所2事業

└訪問介護事業所

└居宅介護支援事業所

平日はデイサービスの現場でフル稼働しています！



施設紹介



挽き立て焙煎珈琲などお飲物
各種をご用意しています。



足浴後のアロママッサージが無料



優しい自然療法 アロマ芳香が無料



美味しく安全な食材を使った、
手作りで出来立てのお食事をご
用意致します。



運動器具を利用したのりハビリ



カモミール菜園での野菜栽培

岡山市（政令指定都市）の現状と今後の予測

人口：約72万人

第1号介護保険料金：月6,440円(基準額)

↳2021～2023年度

◆市内に通所介護は約300箇所

◆生産年齢人口の減少が続き、2045年には高齢化率32.6%の見込み

◆要介護認定者数の増加で介護保険財政の状況は厳しい

◆認知症高齢者や、独居高齢者が急増する一方、「最後まで自宅で暮らしたい」というニーズも高い

※日経ヘルスケア参照



デイサービス取り組み 表彰事業について

岡 事 指 第 594 号
令 和 7 年 7 月 3 日

岡山市内通所介護事業所 各位

岡山市保健福祉局事業者指導課

デイサービス取り組み表彰事業について

平素より岡山市の高齢者福祉行政の推進にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本市では、平成26年度から令和4年度まで、通所介護事業所における介護サービスの質を評価し、利用者の状態像の維持・改善に積極的に取り組んでいる事業所にインセンティブを付与する「デイサービス改善インセンティブ事業」を実施してきました。

令和5年度から事業名称を「デイサービス取り組み表彰事業」に変更し、内容を一部修正の上実施しています。つきましては、別添『岡山市デイサービス取り組み表彰事業説明資料』のとおり、今年度も事業を実施いたしますので、事業にご協力いただける事業所におかれましては、各種調査の実施や研修への参加等について、よろしくお願いいたします。

本市としましては、これまで皆様と「介護サービスの質を向上させ、ご利用者の自立支援につなげていきたい」との思いを共有しながら本事業を推進し、国への要望も行っていました。令和3年度の介護報酬改定において、ADL維持等加算が拡充されたのも、皆様のご協力の賜物と思っております。「介護サービスの質の向上」を一層浸透させるべく、今年度も事業のご案内をさせていただいておりますので、ぜひご参加くださいますようよろしくお願い申し上げます。

【添付資料】

- 1 岡山市デイサービス取り組み表彰事業説明資料
 - 2 デイサービス取り組み表彰事業アウトカム調査の実施について（依頼）
 - 3 パーセルインデックス調査票（記入例を含む）
 - 4 「デイサービス取り組み表彰事業」実施に関する承諾書
- （参考）令和6年度デイサービス取り組み表彰事業 表彰事業所のご紹介

【お問い合わせ先】
岡山市事業者指導課
通所事業者係 前尾
TEL 086-212-1013
FAX 086-221-3010
Mail ji3_shidou@city.okayama.lg.jp

デイサービス取り組み表彰事業説明資料

岡山市 デイサービス取り組み表彰事業 説明資料

令和7年7月
岡山市事業者指導課

デイサービス取り組み 表彰事業実施に関する 承諾書

●令和 年 月 日

岡山市長 様

「デイサービス取り組み表彰事業調査」実施に関する承諾書

当該調査等において、岡山市が介護保険の利用状況の情報を調査分析に使用すること、また本調査で得られたデータ等は今後の介護保険施策及び研究課題に活用するために、国・研究機関へ提出することに承諾します。

＊デイサービス取り組み表彰事業調査とは、バーセルインデックスの調査をいう。

利用する情報名

- ・調査票データ
- ・介護保険データ

●住 所：_____

●氏 名：_____

(代筆者名：_____ 役職_____)

介護保険被保険者番号：_____

※ ●は原則本人が記載する。（ただし、本人の記載が困難な場合は代筆で構わない。その場合代筆者名、デイサービスにおける役職を記入すること。）

※ 令和5年度又は6年度に承諾書をご提出いただいた方については、今年度の承諾書の提出は不要です。

アウトカム評価の 実施について

岡 事 指 第 5 9 4 号
令和 7 年 7 月 3 日

デイサービス取り組み表彰事業参加通所介護事業所 各位

岡山市事業者指導課

デイサービス取り組み表彰事業アウトカム調査の実施について（依頼）

平素より岡山市の高齢者福祉行政の推進にご協力を賜り、誠にありがとうございます。
アウトカム評価の指標となるパーセルインデックス等の調査の実施をお願いいたします。

なお、本調査は ADL 維持等加算の申し出をしていること及び ADL 維持等加算を算定するためにパーセルインデックスを用いて測定した ADL 値を LIFE（科学的介護情報システム）に入力している事業所を対象とします。調査対象者のパーセルインデックスを既に評価している場合は、本年 4～6 月の評価に限り、本調査に用いることが可能です。詳細は下記をご覧ください。

1 調査期間 令和 7 年 7 月 1 日（火）～令和 7 年 7 月 3 1 日（木）

2 調査実施者 パーセルインデックスを適切に評価できる者

3 回答期限 令和 7 年 8 月 1 2 日（火）

4 回答方法

LIFE（科学的介護情報システム）又は介護ソフトから抽出した要介護者の利用者全員の ADL 値等のデータ（被保険者番号、利用者名、評価実施月、ADL 値がわかるデータ）を下記メールアドレス宛に電子メールでご提出ください。

LIFE 又は介護ソフトからのデータ抽出が難しい場合は、添付のパーセルインデックス調査票（エクセルデータ）を作成の上ご提出ください。

【提出先メールアドレス】 ji3_shidou@city.okayama.lg.jp

5 調査対象者

岡山市の被保険者かつデイサービス利用者で、令和 7 年 7 月 1 日～7 月 3 1 日までの要介護者の利用者全員です（要支援者及び事業対象者は含みません）。

ただし、調査に対する同意がいただけない方（承諾書をご提出いただけない方）は調査の対象外となります。（承諾書は別紙）

6 調査場所 デイサービス事業所内

【お問い合わせ先】

岡山市事業者指導課通所事業者係 前尾
TEL 086-212-1013 FAX 086-221-3010
Mail ji3_shidou@city.okayama.lg.jp

バーセルインデックス調査票

【事業所番号】

【調査担当者】

【調査日】

【事業所名】

令和 年 月 日

調査票Ⅰ【基本情報】

生年月日		大正・昭和 年 月 日					性別		1. 男性		2. 女性	
氏名		介護保険 被保険者番号										

調査票Ⅱ【バーセルインデックス(Barthel Index)】

		点数	質問内容	得点
1	食事	10	自立、自助具などの装着可、標準的時間内に食べ終える	
		5	部分介助(たとえば、おかずを切って細かくしてもらう)	
		0	全介助	
2	車椅子からベッドへの移動	15	自立、ブレーキ、フットレストの操作も含む(非行自立も含む)	
		10	軽度の部分介助または監視を要する	
		5	座ることは可能であるがほぼ全介助	
		0	全介助または不可能	
3	整容	5	自立(洗面、整髪、歯磨き、ひげ剃り)	
		0	部分介助または不可能	
4	トイレ動作	10	自立(衣服の操作、後始末を含む、ポータブル便器などを使用している場合はその洗浄も含む)	
		5	部分介助、体を支える、衣服、後始末に介助を要する	
		0	全介助または不可能	
5	入浴	5	自立	
		0	部分介助または不可能	
6	歩行	15	45M以上の歩行、補装具(車椅子、歩行器は除く)の使用の有無は問わず	
		10	45M以上の介助歩行、歩行器の使用を含む	
		5	歩行不能の場合、車椅子にて45M以上の操作可能	
		0	上記以外	
7	階段昇降	10	自立、手すりなどの使用の有無は問わない	
		5	介助または監視を要する	
		0	不能	
8	着替え	10	自立、靴、ファスナー、装具の着脱を含む	
		5	部分介助、標準的な時間内、半分以上は自分で行える	
		0	上記以外	
9	排便コントロール	10	失禁なし、浣腸、坐薬の取り扱いも可能	
		5	ときに失禁あり、浣腸、坐薬の取り扱いに介助を要する者も含む	
		0	上記以外	
10	排尿コントロール	10	失禁なし、収尿器の取り扱いも可能	
		5	ときに失禁あり、収尿器の取り扱いに介助を要する者も含む	
		0	上記以外	
合計点				0

※ 得点:0～15点
※ 得点が高いほど、機能的評価が高い

参考) 令和6年度デイサービス取り組み表彰 事業 表彰事業所のご紹介



令和6年度報道発表



岡山市広報連絡資料



令和6年3月21日

令和5年度訪問介護インセンティブ事業と デイサービス取り組み表彰事業の表彰式を開催します

例年、市では高齢者の身体機能や日常生活動作等の状態維持・改善に繋がった介護事業所に市長から表彰状と奨励金を交付しています。

本年も表彰事業所が確定したため、表彰式を開催します。

1 日 時

令和6年3月27日(水)10時～10時30分

2 場 所

岡山市役所 本庁舎3階 第三会議室

3 内 容

市は全国で唯一の在宅介護の総合特区として、平成25年から現在までの11年間に渡り、高齢者が、介護が必要になっても地域で暮らすことができる社会づくりを目指して、さまざまな事業に取り組んでいます。

本事業は、特に高齢者の身体機能や日常生活動作等の状態を維持・改善させるために、それぞれの取り組みを行い、顕著な成果を残した事業所(訪問介護10事業所、デイサービス10事業所)に表彰式の場を設け、市長から表彰状と奨励金(30万円から10万円)を贈呈するものです。

奨励金の金額は、訪問介護インセンティブ事業については、1位から10位まで一律10万円となっており、デイサービス取り組み表彰事業については、1位が30万円、2位が20万円、3位から10位までが10万円となっています。

この度、令和5年度事業において表彰の対象となる計20事業所が確定したため、表彰式を開催します。

4 その他

- ・対象事業所の一覧は別紙にてご確認ください。
- ・デイサービス取り組み表彰事業は、前身となるデイサービス改善インセンティブ事業も含めると平成26年度から10年間、訪問介護インセンティブ事業は、令和元年度から5年間実施しています。

山陽新聞記事

介護30事業者を表彰

岡山市 高齢者生活改善で



大森市長（右）から表彰状を受け取る受賞者

岡山市は26日、介護サービスを通じて高齢者の生活改善に大きな成果を上げた訪問介護と居宅介護支援、デイサービスの各10事業者を表彰した。

表彰式が市役所であり、大森雅夫市長が各部門で最も優秀な功績を残した代表3人に表彰状を手渡した。受賞者を代表し、居宅介護支援・タイオンケアブ

ラン（北区西古松西町）の真鍋美也子管理者（46）が「利用者に寄り添い、真摯に向き合ってきた。これからも介護の質の向上に努め、

発展に貢献したい」と述べた。

表彰は、在宅介護を充実させる総合特区事業などの一環。各部門の計82事業所から応募があり、食事や着替えなど利用者の生活動作の改善度を点数化して評価した。

他に表彰された事業者はさんデジに掲載します。

（安田有輝）

日用品・家庭用品・贈答品・卸問屋

岡山県・倉敷市指定納入業者



藤井株式会社

倉敷市西中新田525 ☎(086)422-7555

ご利用者様と共に♪



ご利用者様と共に♪



日頃の感謝の気持ちを込めて🌸



岡山市長様との記念撮影 📷



日経ヘルスケア特集記事

特集 東京都も創設！

「要介護度改善」報奨金

自治体独自のアウトカム評価にどう対応？

介護サービスの利用者の要介護度を介護事業者が改善した場合に報奨金を出す自治体が増えてきた。介護報酬収入の減少リスクを減らせるメリットは事業者にあるのか。各自治体のインセンティブ制度の現状と介護事業者の対応をレポートした。(村松 謙一)

報奨金

賞状

アウトカム上位事業者
日経ヘルスケア 殿

貴事業所は利用者の自立支援に真摯に取り組み、令和4年度〇〇市要介護度改善インセンティブにおいて優れた成果を収められました。よってその功績をたたえ、これを奨励します。

▲市/woodman P002

3... 2023 NIKKEI HealthCare 47

ケーススタディー

自治体のインセンティブ制度を介護経営に生かす！

CASE1 岡山市

介護事業所をプロセス、ストラクチャー、アウトカムで総合評価
奨励金は通所介護で最大30万円、訪問介護で一律10万円

岡山市は人口71万9437人、高齢化率26.9% (2022年10月1日時点)の政令指定都市である。第8期 (2021～2023年度)の第1号介護保険料の基準額は月6640円だ。

2025年以降は15～64歳の生産年齢人口の減少が続く。市の将来推計では2045年の人口が68万5000人、高齢化率が32.6%。要介護認定者数の増加で介護保険財政の見通しは厳しい。認知症高齢者や独居高齢者が急増する一方、「最期まで自宅で暮らしたい」とのニーズも高い。こうした背景から、「持続可能な介護保険制度を目指しながら、在宅介護を支援する施策が求められていた」と岡山市保健福祉局保健福祉部医療政策推進課医療福祉戦略室長の江田大輔氏は語る。

岡山市が着目したのが、市内に約300カ所ある通所介護事業所。人口当たりの数は政令指定都市の中で2番目に多い (2020年度)。「豊富な介護資源を活用して利用者の状態の維持・改善を図れば、在宅で自立した生活を継続できる」(江田氏)との考えから、国に総合特区制度を申請。2013年度に「岡山型持続可能な社会経済モデル構築総合特区」をスタートさせた。

5つの指標で事業所を評価

岡山市が国に当初提案したのは、通所介護サービスの利用者の要介護度が改善した場合の介護報酬上のインセンティブ。だが、厚生労働省は「介護報酬は全国一律が原則」「アウト

図1 〇「岡山市サービス改善インセンティブ事業」の2022年度の概要

ストラクチャー・プロセスとアウトカムの2段階で事業所を評価

参加事業所
岡山市内の通所介護事業所 (280～300カ所) のおよそ半数が参加

参加事業所数
2022年度 115
2021 141
2020 141
2019 147
2018 144
2017 158
2016 164
2015 163
2014 161

ストラクチャー・プロセス評価
・5つの評価指標の収集 (12月時点)
・5つのうち3つ以上達成しているかどうかで評価する

5つの評価指標
1 外部研修への参加状況
2 医療機関との積極的連携 (DASCモデル事業に参加: 年1回利用者のDASC調査実施)
3 認知症高齢者の受け入れ
4 機能訓練指導員の常勤換算人数
5 介護職員のうち、介護福祉士の常勤換算人数

指標達成事業所数
2022年度 53
2021 65
2020 69
2019 66
2018 64

アウトカム評価
状態改善をバーセルインデックス (BI) で評価
利用者一人ひとりの半年後の点数の変化を以下の通り指数化し、事業所ごとに平均値を算出して順位付けする
・悪化... 0点
・維持... 1点
・改善... 2点

インセンティブ
表彰を行うとともに事業所名を公表 (ウェブサイト、パンフレット)
表彰状
・1位 30万円
・2～3位 25万円
・4～10位 10万円

Barthel Index バースェルインデックス
基本的な生活動作の状態 (自分でできる、部分介助必要、全介助必要など) を評価する指標
1 食事 10点
2 椅子とベッド間の移動 15点
3 整容 5点
4 トイレ動作 10点
5 入浴 5点
6 平地歩行 15点
7 階段昇降 10点
8 着替え 10点
9 排便コントロール 10点
10 排便コントロール 10点

6月 バースェルインデックス (BI) 調査 (1回目) → 12月 バースェルインデックス (BI) 調査 (2回目)

① 地域密着型通所介護事業所「カモミール」の外観 ② 岡山市長から手渡された賞状 ③ (有) ホット・ライフ 代表取締役の和久井浩史氏 ④ 受賞を喜ぶ利用者と職員

株式会社Rehab for JAPAN 様との取り組み

本編スタートです！

Zoom Workplace ミーティング 表示 編集 ウィンドウ ヘルプ

9月26日(木) 16:30

デイサービス・カミールの取り組み結果

◆主な成果

- 見学の依頼が相次ぎ、ここ3年は営業を全くしなくて良くなっている
- 利用者が満員状態、高稼働率が続いている
- 職員のモチベーションも高く、離職率が低い
- 2店舗目を出店

Rehab Cloud

© 株式会社Rehab for JAPAN

016442

ayumi

有限会社ホット・ライフ経営理念

有限会社ホット・ライフ

社是
「誠実」

社訓
「謙虚さと尊敬の念を重んずべし」

経営理念

- ・地域社会への貢献と存在価値の追求
- ・社員・ご利用者様(ご家族様)の幸せ満足の追求
- ・自主自立経営と向上